

# けんぽく農林ニュース

## ふくしまから はじめよう。 「食」と「ふるさと」新生運動ニュース

～県北地方の「食」と「ふるさと」新生運動に関する  
情報をお知らせします～



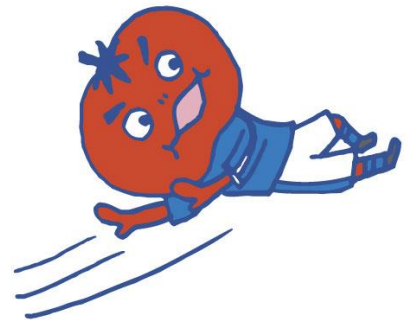
県北地方では、りんごの白い花が咲き始めました。8月下旬の「つがる」「さんさ」から始まり、11月の「ふじ」まで出荷されます。これから日光を浴びて、赤い実がなるのが今から楽しみです！



咲き始めたりんごの花  
(福島市瀬上)

### 目次

- ・新所長挨拶・・ P 2
- ・新型コロナウイルス感染症に関する相談窓口・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P 2
- ・台風被害の白沢揚水機場が仮復旧！農地 681 ヘクタールへ農業用水給水開始！（農村整備部） P 3
- ・安達地方生活研究グループ連絡協議会総会を開催しました！（安達農業普及所） P 4
- ・「けんぽく6次化ミーティング」登録者募集中です！（企画部） P 4
- ・新しい食品表示への切り替えはできていますか？（企画部） P 5
- ・「森林保全巡視員事例交付式」及び「森林パトロール協議会」を開催しました！（森林林業部） P 6
- ・春の農作業安全運動重点推進期間中です！（4月1日～5月31日）（農業振興普及部） P 6
- ・農業総合センター長期就農研修（果樹）入所式が挙行されました！（農業振興普及部） P 7
- ・穴原鳥獣対策勉強会を開催しました！（農業振興普及部） P 7
- ・特集！古関裕而氏に関連した新6次化商品！（企画部） P 8



福島県の多彩な農林水産物を代表する「ふくしまイレブン」のキャラクターです



## 福島県県北農林事務所 新所長あいさつ

4月1日に所長に着任いたしました飯沼隆宏です。県北農林事務所での勤務は初めてですが、生まれ育ったところでもあり、この地で農林業に携わる方々との御挨拶がかない大変ありがたく感じています。どうぞよろしく願いいたします。

さて、まずは新型コロナウイルスの話題に触れなくてはなりません。とは言え、日々状況が変化している中で今のことを書いても、これが皆さんのお手元に届くころには古い情報になってしまう厄介な代物です。この病気にかからないようお互い最善を尽くすとともに、農林業を営む上でのご相談を伺いながらしっかりと対応してまいりたいと思っております。



東日本大震災、原発事故、昨年台風19号災、これらの影響が続いている中での新型コロナウイルスの猛威、とても困難な状況ではありますが何とか活路を見出していかなければなりません。

県北地方は、東西に豊かな森林が広がり、もも、りんご、なし、ぶどうなどの果物、きゅうりに代表される野菜、さらには、畜産、花き、きのこ、あんぼ柿、おいしい米など、魅力的な農林産物がいっぱいです。

そして何より、これらを大事に大事に育て上げる多くの人々の真心があります。そこにこそ、私たちの希望があります。

県北農林事務所職員140名は、農林業に携わる方々お一人お一人と目指す姿を共有し、総力を挙げて積極果敢に邁進してまいりますので、皆様の御支援、御協力をいただきますようお願い申し上げます。

## 新型コロナウイルス感染症対策に関する相談窓口

当事務所では管内の農業・林業に関する経営相談に応じるとともに、対応可能な支援制度を紹介する相談窓口を開設しております。

○受付時間 8:30～17:15（土・日・休日を除く）

《問い合わせ先》

農業に関すること	（福島市・川俣町）	： 農業振興普及部	024-521-2604
	（伊達市・桑折町・国見町）	： 伊達農業普及所	024-575-3181
	（二本松市・本宮市・大玉村）	： 安達農業普及所	0243-22-1127
林業に関すること		： 森林林業部	024-521-2632

「新型コロナウイルス感染症対策に関する農林水産分野支援等情報」は県庁農林企画課のHPを御覧ください。

<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36005b/corona01.html>

## 台風被害の白沢揚水機場が仮復旧！農地 681ha へ農業用水供給開始！

令和元年10月の台風第19号による阿武隈川の増水により、3基すべてのポンプが浸水被害を受け、機能を停止していた白沢揚水機場（本宮市）の仮復旧が終了し、農業用水の供給が始まりました。

白沢揚水機場は、阿武隈川よりポンプで水をくみ上げ、本宮市白沢地区及び二本松市の一部地域の681ヘクタールの水田にパイプラインで農業用水を供給する農業用施設です。3基ある揚水ポンプ（口径350mm）のうち1基を仮復旧することで、この春からの作付けに間に合わせる事ができました。

地域の農家の皆さんが安心して農業用水を使えるよう、令和2年度中に3基すべての復旧を進めていきます。

（農村整備部）



台風による被災の状況（令和元年10月） ポンプ場内部の様子(左) ポンプ場の浸水の様子(右)



復旧したポンプ(一番手前)（令和2年4月）



ポンプ操作の説明状況

## 安達地方生活研究グループ連絡協議会総会を開催しました！

令和2年3月26日（木）、県二本松合同庁舎会議室において、「令和元年度安達地方生活研究グループ連絡協議会総会」が開催され、安達地方の各支部の代議員と協議会の役員、関係機関の担当者等23名の出席により令和元年度の事業報告や決算報告、令和2年度の事業計画等が協議され、承認されました。

川木会長の挨拶では、リーダー研修会や全体研修会が多くの会員の出席で開催されたことや県の連絡協議会で生活研究グループの全国会議の準備や検討を進めてきたこと等が説明されました。

令和2年度の事業については、地方協議会の事業のほか、11月に郡山市で開催予定の全国会議に多くの会員の参加を予定していることや、安達地方の連絡協議会として、全国会議の大会運営に13名の役員が協力し、おもてなしの心で大会を成功につなげていくことなどを確認していました。

なお、全国大会の開催が心配されることや総会と併せて開催している研修会は、新型コロナウイルスの感染防止のため、資料の説明だけとなりました。

（安達農業普及所）



川木会長挨拶



感染症注意も呼びかける遠藤所長の来賓挨拶

## 「けんぽく6次化ミーティング」登録者募集中です！

県北地方振興局・県北農林事務所を事務局とする「けんぽく6次化ミーティング」では、各事務所に相談カウンターを設けて、地域産業6次化に関する「悩み、課題、疑問、相談」を受け、加工・パッケージ支援、課題等に対して助言指導を行う専門家派遣、補助事業のご紹介、申請資料作成へのアドバイスなどを行っています。

地域産業6次化とは福島県の農林水産資源を基盤として、1次（農林漁業）・2次（製造業）・3次（サービス業）の各産業が相互に連携・融合しながら付加価値を向上・創造する取組みのことです。

けんぽく6次化ミーティングは、地域産業の6次化に取り組もうとする人を応援する会員制の組織です。特に、県北地方の農林水産物や観光資源を始めとする優れた県北地域資源の有効活用を推進しています。

詳しくは、当事務所 HP をご覧ください。

<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36210a/kikaku-6jika.html>



（企画部）

## 新しい食品表示への切り替えはできていますか？

平成 27 年に食品表示法が施行され、新たな食品表示の制度がスタートしました。加工食品については、新たな制度に対応した表示へ切り替えるための猶予期間（経過措置期間）が、**令和 2 年 3 月 31 日**で終了しています。食品の製造者、加工者、輸入者、販売者など、表示を作成される事業者につきましては、新たな表示への切り替えをお願いします。

表示の具体的なルールは、食品表示基準によって定められています。新ルールの主な変更点は以下のとおりです。

### ■新ルールの主な変更点

#### ①アレルギー表示に係るルールの改善

- ・拡大表記の廃止
- ・原則個別表示、例外的に一括表示が可能

#### ②栄養成分表示の義務化

- ・原則すべての加工食品に栄養成分表示をする

#### ③原材料と添加物を明確に区分して表示

- ・原材料名と添加物の間を記号（ / ）で区切る、改行する、別欄を設ける等

消費者庁の HP では、事業者向けのパンフレットや「食品表示基準 Q&A」のダウンロードが可能です。ぜひ参考にしてください。

（消費者庁 食品表示企画課 [https://www.caa.go.jp/policies/policy/food\\_labeling/](https://www.caa.go.jp/policies/policy/food_labeling/)）

県北管内での表示に関するお問い合わせ先は、下記のとおりです。

（衛生事項、保健事項に関しましては、福島市内の事業者は福島市保健所へ、それ以外の市町村の事業者は県北保健所へお問い合わせください。）

相談内容	相談先	
品質事項 (原材料名、内容量、 原料原産地名)	福島県県北農林事務所 企画部 指導調整課	024-521-2597
衛生事項 (添加物、アレルギー表示、 賞味・消費期限、保存方法)	福島市保健所 衛生課 食品衛生係	024-597-6358
	福島県県北保健福祉事務所 生活衛生部 衛生推進課 食品衛生チーム	024-534-4305
保健事項 (栄養成分表示)	福島市保健所 健康推進課 健康増進係	024-573-4384
	福島県県北保健福祉事務所 健康福祉部 健康増進課	024-534-4161

(企画部)

## 「森林保全巡視員辞令交付式」及び「森林パトロール協議会」を開催しました！

令和2年4月1日(水)、県北農林事務所において「森林保全巡視員辞令交付式」及び「県北地方森林パトロール協議会」を開催しました。森林保全巡視員6名のうち4名が出席しました。

森林パトロール協議会では、令和2年度の県営林及び保安林の巡回指導の方法やポイントについて担当者より説明を行い、併せて林地開発許可制度や山菜等の出荷制限についての情報を提供しました。

今回、森林保全巡視員になられた6名の方は、年間巡視計画に基づき設定している区域の巡回指導を行います。森林保全巡視員は、腕章や名札を付け民有林の森林を巡回していますので、県民の皆様の御理解と御協力をお願いします。

(森林林業部)



飯沼所長より辞令書の交付



森林パトロール協議会の会議状況

## 春の農作業安全運動重点推進期間中です！（4月1日～5月31日）

4月1日より春の農作業安全運動の重点推進期間が始まっています。農作業の本格化に伴い、農業機械を使用する機会が多くなります。皆様の体は自分一人のものではありません。御家族や御友人、地域の方のためにも下記に注意され、より一層、農作業安全に心がけましょう。

- 計画を立て、体調を万全に整えて作業を行う
- 家族や近所の方に行先を伝え、緊急時のために必ず携帯電話を持つ
- 使用前に機械の点検・整備をし、点検時にはエンジンを必ず停止する
- シートベルト、ヘルメットなどの安全用具を正しく着用する
- 機械を離れる時は、エンジンを停止する
- 適度な休憩を取り、絶対に無理をしない
- のどが渴いたら必ず水分を補給、渴かなくともこまめに水分補給を行う

(農業振興普及部)

## 農業総合センター長期就農研修(果樹)入所式が挙行されました！

令和2年4月6日(月)、福島市の農業総合センター果樹研究所において、「農業総合センター長期就農研修(研修科目:果樹)入所式」が挙行され、今年度の研修生5名が入所しました。

研修生は一年間、さまざまな果樹の栽培管理を学び、最先端技術に触れ、研修生同士、先輩農業者との交流を深めます。入所式では、研修生5名が今後の研修にあたっての意気込み、就農への思いを発表しました。

当事務所としましても、継続して研修生の就農や果樹経営に対する支援を行っていきます。

(農業振興普及部)



5名の研修生が意気込みを発表



記念撮影

## 穴原鳥獣対策勉強会を開催しました！

令和2年4月7日(火)、福島市飯坂町湯野において、当事務所主催による「穴原鳥獣対策勉強会」を開催し、地域住民等約20名が参加しました。

勉強会では、参加者が福島大学食農学類の望月翔太准教授とともに現地ほ場やその周辺的环境点検を行いながら、野生鳥獣の生態とその対策について説明を受け、地域ぐるみの鳥獣対策について理解を深めました。

新型コロナウイルスの感染が拡大していることを考慮し、今回の勉強会では、環境点検を踏まえた対策についての話し合いは実施しませんでした。当事務所としましても地域ぐるみの鳥獣対策の実現に向けて引き続き支援を行っていきます。

(農業振興普及部)



野生鳥獣の対策等について説明する望月准教授(右)



ほ場の対策状況を確認する参加者

特集

古関裕而氏に関連した新6次化商品

福島市出身の作曲家古関裕而夫妻をモデルとしたNHK連続テレビ小説「エール」に関連した6次化商品を紹介いたします！



1つ目は、土湯温泉にある「源泉湯庵森山」の、福島市特産の果物をふんだんに使用したパンナコッタ、「ふくしまフルーツカルテット」(税込み 450 円)です。福島盆地の果樹園をイメージし、菱沼農園の桃、ブルーベリー園みうらのブルーベリーなど、市内で採れたフルーツを盛りつけました。現在は土湯温泉街にある「カフェ 源泉湯庵森山」で週末限定で販売中です。人気の「湯庵プリン」と一緒にぜひお買い求めください！

源泉湯庵 森山  
〒960-2157 福島県福島市土湯温泉町字下の町 18  
営業時間:9:00~18:00 年中無休  
024-595-2014(ニュー扇屋)  
<https://cafe.gensenyuan.jp/>

2つ目は、福島市唯一の酒蔵「有限会社 金水晶酒造店」の「純米大吟醸 古関メロディー」(720ml 税込み 3,960 円、1,800ml 税込み 6,930 円)です。表のラベルと化粧箱には古関裕而氏が描いた福島盆地のイラストをあしらい、裏ラベルのQRコードから古関裕而記念館HPの曲目リスト約 5,000 曲の曲名をご覧いただけます。

中のお酒は福島県オリジナル酒米「福の香」を使用した 2019 年福島県秋季鑑評会で金賞受賞の純米大吟醸です。市内の酒屋さん等で販売中ですので、おいしい福島の味と香りをぜひお楽しみください！

有限会社 金水晶酒造店  
〒960-1241 福島市松川町字本町29番地  
営業時間:8:00~18:00 定休日:土曜日・日曜日・祝日  
024-567-2011  
<https://www.kinsuisho.com/>



(企画部)

編集・発行 福島県北農林事務所 企画部 地域農林企画課

電話 024-521-2596 FAX 024-521-2850  
ホームページ <https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36210a/>  
電子メール [kikaku.af01@pref.fukushima.lg.jp](mailto:kikaku.af01@pref.fukushima.lg.jp)

